

交流戦団体各位

2010年7月14日
 東京ダーツ協会(TDA)
 会長 寺島 孝次郎
 担当理事 岡田 あおい

盛夏の候 皆様方におかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。
 さて、第3回団体交流戦 ★ALL STAR CHALLENGE CUP 2010★ の詳細について、下記の通り決定しましたので、ご連絡申し上げます。出場選手の皆様へのご通知をよろしくお願い致します。

記

1. 開催要項

日時：7月25日(日) 開場 9:00 試合開始10:00
 会場：大田区立萩中集会所 (東京都大田区萩中3-25-1 2F TEL 03-3744-1430)
 交通案内：京浜急行羽田線「大鳥居」駅下車 徒歩5分、首都高速1号線 羽田ランプより5分
 ※会場の駐車場は台数に限りがありますので、なるべく公共交通機関をご利用下さい。
 参加費：1団体あたりの参加費として、食事代 10,000円+会場費 2,000円 計 12,000円

2. 交流戦の概要

- ① 本交流戦は、2008年度にTDA・SDS・TDOの3団体を発起団体として、上級組織を持たず、加盟団体を問わない「団体間交流戦」として発足。
- ② 名称は、「ALL STAR CHALLENGE CUP」とする。
- ③ 事務局は特に持たず、毎年の幹事(担当)が事務局となり、担当団体は、開催日時・場所等を調整し、各参加団体に連絡する。
- ④ 当面の期間、本交流戦の幹事はTDO・SDS・TDAの順に行なう。
- ⑤ 各団体会員への告知は各団体単位で行なう。

3. ルール

第1回は参加5団体によるダブルイルミネーション、
 第2回は参加12団体によるラウンドロビン～決勝トーナメント方式で実施
 第3回となる今回は、過去2回を参考に、試合方式を決定しました。

第3回 参加16団体(別紙参照)

- ① 参加16団体を4団体×4グループに分け、予選ラウンドとしてグループ毎にラウンドロビン(総当り戦)を実施
各グループ勝率1位の団体が決勝トーナメントへ進出
- ② 同率1位の場合は、チーム戦のダーツ数が少ない団体が勝ち抜け
チーム戦のダーツ数も同じ場合は、2番目に少ないダーツ数のチームが勝ち抜け
- ③ チーム戦、ダブルス戦×2、シングルス戦×4の計7ゲームを行い勝敗を決定するが、いずれかのチームが4ゲーム先取した時点でその試合は終了する。消化ゲームは行わない
- ④ 各試合とも2面使用する。チーム戦終了後、ダブルス戦を2面使用して同時スタート
ダブルス戦終了後、シングルス戦1、2番手を2面使用して同時スタート
- ⑤ 同時進行の片方のゲームが終了し、その時点でチームの勝敗が決定した場合は、もう片方の試合は途中であっても中断し、試合終了となる(③の「消化ゲームは行わない」に準じる)

【各ゲームのルール】

- ・リミット数：チーム戦 90ダーツ、ダブルス戦 & シングルス戦 45ダーツ
- ・ゲームの先攻決め → 全ゲーム、ミドルで先攻決めを行う
 チーム戦の開始前にコイントス → 勝ったチームがチーム戦のミドルを先に投げる
 以降のゲームは、ミドルを先に投げるチームを交互に入れ替える
 (コイントスに勝ったチームは、チーム、2ndダブルス、2nd、4thシングルス を先にミドルを投げる)
- ・ミドルのルール
 リミットに達した場合のミドルは、そのレッグ先攻の選手が先に投げる
 チーム戦、ダブルス戦のミドルはどの選手が投げても良い。ただしアゲインの場合、交代はできない
 アゲインの場合、ミドルを投げる順番は入れ替わる
 2ndのダーツがボードに刺さらなかった場合、2ndの選手のみ投げ直す
 2ndのダーツによって1stのダーツが落ちた場合は、順番を入れ替えて2人とも投げ直す

以上

(別紙)

第3回団体交流戦
☆ALL STAR CHALLENGE CUP 2010☆
出場団体

- ① 東京ダーツ協会(TDA)
- ② 湘南ダーツ連盟(S.D.S)
- ③ 東京ダーツオーガニゼーション(TDO)
- ④ 千葉ダーツ連盟(CDF)
- ⑤ 横須賀ダーツクラブ(YDC)
- ⑥ HUS&WIFE Darts Club(HWDC)
- ⑦ 京浜リーグ(LKD)
- ⑧ 石川ハードダーツ友の会
- ⑨ 長野ダーツ連盟
- ⑩ 名古屋 リーグオーガニゼーションオブダーツ(LOD)
- ⑪ 神奈川ハードダーツリーグ
- ⑫ 全神奈川ダーツオーガニゼーション 相模原エリア(AKDO相模原)
- ⑬ 全神奈川ダーツオーガニゼーション 横浜エリア(AKDO横浜)
- ⑭ 北海道 とかちダーツ協会(T.D.A)
- ⑮ 静岡ダーツオーガニゼーション
- ⑯ TOP BULL 埼玉

以上 16団体